



入野小だより

いりの 通信

長子配布 No.14

令和5年11月20日

文責：校長 渡邊英博

学校目標：自ら学び、仲間と協働し、地域の未来を創り出す入野っ子の育成

①いつも気持ち良くあいさつ、返事、はきものをそろえる ②理解できるまでねばり強く学習 ③のびのび外で遊ぶ

人形浄瑠璃「義太夫の会」公演で、3年生が堂々と立派に演じました！



11月12日（日）に唐津市文化会館で、「義太夫の会」が開催されました。唐津人形浄瑠璃保存会の方や他の小学生も出演し、13時から16時30分過ぎまで熱演が続きました。

入野小の3年生は、演目の4番目「人形浄瑠璃「傾城阿波の鳴門」(巡礼歌の談)に語り手役で出ました。語る途中に、三味線の音色が入ります。本格的な浄瑠璃の舞台でした。話の内容は、生き別れた母と娘がある屋敷で偶然出会います。娘は母であることを分かりませんが、母は、その娘の生い立ちなどを聞くうちに、母はその子が我が娘ということが分かっています。しかし、母は追われている身で、名乗れません。その場面を演じています。悲しくなくところなど難しい語りも上手に演じていて、周りの方からたくさん褒めていただきました。3年生は、7月から竹本鳴子先生に来ていただき練習をし、ここまでよく頑張りました。

唐津市青少年意見発表会に、6年宮崎優奈さんが肥前地区代表で出場しました！

11月11日（土）に「第12回唐津市青少年意見発表会」が唐津市ニタ子の「りふれホール」で開催されました。今年は、入野小から発表することになっており、6年生の宮崎優奈さんが代表で、「前を向いて進んでいきたい」というタイトルで入野小最後の6年生として頑張ってきたことやこれから頑張りたいことなどを、立派に発表をしてくれました。前を向きほとんど原稿を見ることなく、堂々とした発表ぶりでした。



肥前町文化祭に入野小の児童も出場しました！

11月12日（日）は肥前町の文化祭でした。入野小学校から、6年山口莉愛さんがピアノ演奏で、6年宮崎優奈さんが青少年意見発表で、5年井上陽愛さん、4年石田悠翔さん、2年井上倫太郎さん、2年山下将輝さんが、空手の型で出場し、文化祭を盛り上げてくれました。

